



### 『GLiS プログラム説明会』

5月7日(木)7限の総合的な探究の時間に、GLiS2大プログラムに関する説明会を行いました。

当日は、今年度 GLiS が連携して活動を行う、

◎「伊丹市文化財ボランティアの会」会長 ○○○○様 ほかに2名の皆様

◎「非営利活動法人 キーアセット 里親支援センター ウェルこころ」里親リクレーター ○○○○様

にお越しいただきそれぞれの団体が地域で取り組まれている活動内容や、現在抱えている課題についてお話しいただきました。生徒たちは真剣な表情で耳を傾け、地域社会について考える貴重な時間となりました。また、今年度の探究活動の方向性について理解を深め、今後の活動へ向けた第一歩を踏み出す機会にもなりました。

伊丹市文化財ボランティアの会さんとは昨年度から交流が続いており、その中で80回生 GLiS 生が新たなプログラムを企画し今現在に至っております。そのため今年度は80回生 GLiS 生のコアメンバーと、81回生が協力し、夏に予定されている共同プログラムへ向けて準備を進めていきます。説明の中では、高校生ならではの柔軟な発想や行動力への期待についてもお話しいただきました。

また、昨年度実施した「サマー防災フェス」を発展させた新たな取り組みについても紹介していただきました。ウェルこころさんと協力しながら企画・運営を行う予定であり、里親支援センターの現状や課題について学んだうえで、プログラムの概要について理解を深めることができました。このプログラムにも多くの80回生 GLiS 生もサポートとして参加し、81回生とともに活動を進めていく予定です。

これらの活動は、生徒自身がアイデアを出し合い、試行錯誤を重ねながら形にしていくプログラム(探究活動)です。学年を超えて協力し、多くの人と関わりながら活動することで、GLiS の皆さん一人ひとりが大きく成長してくれることを期待しています！



### 【いんさいとぐりす 🍀】

5/7(木)GLiS プログラム説明会について

・私がこの授業を通して1番感じたことは、「自分たちはこの人たちにイベントを任せてもらったんだな」ということです。

私は今まで、「参加させてもらう」「体験させてもらう」立場しか経験してこなかったので、「任せてもらったからには、本気でやろう」とより強く思えるようになりました！

上記の「いんさいとぐりす」は広報2名によるインタビューによって、1-1GLiS から感想等をもらって、GLiS 通信に掲載していく形になります。もし、広報から感想を求められることがあれば快く引き受けて上げてくださーいね！

### 『第一回 GLiS委員会 実施！』

5月8日(金)に、今年度最初となる GLiS 委員会を実施しました。今回は、1年生40名全員に加え、2年生のサポーター希望者34名も参加し、多くの生徒が集まる中でのスタートとなりました。

委員会では、各学年の委員長・副委員長の立候補によりし、今後の GLiS 活動の予定や年間を通した取り組みについて確認しました。初めて参加する1年生にとっては、これからどのような活動を行っていくのかを知る機会となり、2年生にとっては後輩を支えながら活動を進めていく意識を高める場となりました。



また、県伊祭に向けた有志メンバーの募集も行いました。今年度も、県伊祭にて GLiS 生徒によるチャリティーバザーやサイエンスショーの実施を予定しています。来場された方々に楽しんでいただけるよう、生徒たち自身が企画や準備を進めていく予定です。

委員会の中では、1年生が2年生へ積極的に声をかける様子も多く見られ、学年を越えたつながりが少しずつ生まれてきています。GLiS では、「挑戦すること」を大切にしながら活動を進めています。今後も、生徒たちが仲間と協力しながら成長していく姿を見守っていききたいと思います。

### 『GLiS委員 決定！』

1、2年生の GLiS 委員長、GLiS 副委員長と、1年生広報委員2名が決定しました！

今回、勇気を出して手を挙げてくれた人がいました。人前で「やります」と言うことは、簡単なことではありません。その挑戦する姿勢は、とても立派だったと思います。また、「やってみたい気持ちはあったけれど、手を挙げられなかった」という人もいたかもしれません。委員会活動に限らず、挑戦してみたいと思う気持ち自体が大切です。これから先、学校生活の中には、前に出る場面や新しいことに挑戦できる機会がたくさんあります。その時には、ぜひ一歩踏み出してみてください。そして、選ばれた皆さんは、これから GLiS を支えるリーダー・副リーダーになります。自分一人で頑張るのではなく、周りの仲間と協力しながら、「81thGLiS」をつくっていきましょう！

2年生の GLiS 委員長、GLiS 副委員長は、一年間の活動を通してたくさんの気づきと成長があったと思います。その力を発揮してくれることを期待しています。そしてたくさんの2年サポーターにも大いに期待しています！

広報2名には昨年よりもさらにグレードアップした Instagram の投稿、他広報の仕事がたくさん任せていきたいと考えています！若者のチカラで GLiS をたくさんの人に知ってもらいましょう！

これから1年間の活動にあたって、今年の抱負や目標、強い想いを語っていただきます！

☆1年 GLiS 委員長 :

1年 GLiS 委員長の△△です。初めての挑戦で不安もありますが、委員会の時間を皆さんにとって有意義なものにしたいと考えています。経験や体験を前向きに積み重ね、全員で成長できるようにがんばります。一年間全力で走り抜けるのでよろしくお祈りします！

☆1年 GLiS 副委員長：

一年 GLiS 副委員長になった□□です。このようにみんなの前に立つ仕事をするのは初めてですが自分なりに精一杯努力していきます。一年間を通して、みんなのことを引っ張ってだけでなく一人ひとりの意見を大事にして支えられる副委員長になりたいと思っています。一生懸命頑張るのでよろしくをお願いします！！

☆1年広報担当：

GLiS 広報になりました！○○です！私自身、中2の時にオープンハイで GLiS を初めて知って、そこからインスタなどを見ていくうちに「私もここで活動してみたい！」と思うようになったのが GLiS を目指したきっかけでした。今度は私が、他の誰かにそんな思いを持ってもらえるよう頑張ります！一年間よろしくをお願いします！

☆1年広報担当：

1年 GLiS 広報になりました、△△です。Instagram での発信を通して、GLiS の魅力や活動の様子を多くの人に分かりやすく伝えていきたいです。写真や文章を工夫し、「楽しそう」「行ってみたい」と思ってもらえるような投稿を目指します。責任を持って活動し、精一杯頑張ります。1年間よろしくをお願いします！

★2年 GLiS 委員長：

2年 GLiS 委員長の□□です。毎年パワーアップしている GLiS 類型をさらに良いものにしていくために今年も頑張っていこうと思います。何か「やりたい！」事があったら、遠慮なく教えてください！僕たちがやりたい！を実現するために全力でサポートします！！1年間よろしくお願ひいたします。

★2年 GLiS 副委員長：

この度、2年 GLiS 副委員長になりました、○○です。今年は新しいイベントも追加されるため、2年生にもわからないことがあると思います。ですが、1年生も2年生も一緒に悩んだり考えたりして、より良いものを作り上げていきたいと思っています。1年間よろしくをお願いします。

〈案内〉京都大学の ELCAS に応募しませんか？演習型では対面で、講義型ではオンラインで受講することができます。

## 京大には、人をワクワクさせる学びがある。

皆さんがいま学んでいることが、大学においてどのような研究・学問に繋がっていくのか、新しい仲間といっしょに、見て、聞いて、考えて、全力で体験してみませんか！

### ELCAS (エルキャス) とは？

京都大学 ELCAS は、高校1年生・2年生を対象に実施する体験型学習プログラムです。国内外で活躍する京都大学の教員・研究員が、高度な専門知識や技術を携えて、学習者選抜される高校生の指導にあたります。部活大学ならではの多彩なプログラムを提供し、未来を切り拓く高校生に大きな夢を育みます。

**対象：** 高校1年生・高校2年生 (中等教育学校4年生・5年生)  
**受講料：** 無料 (受講にかかる交通費、通信費等はすべて参加者負担となります。)

### 開催スケジュール

5月: 演習型講義・受講生募集開始  
6月: 募集開始・選考実施  
7月: 受講生決定・受講開始  
8月: 受講終了

### プログラム紹介

ELCASでは、京都大学で行われる研究に基づく多様な学びを提供しています。また、高校生の多様なニーズに合わせて、実験やゼミを通して学べるプログラムや自習室からオンラインで受講できるプログラムを実施しています。

#### 演習型

京都大学の研究室等実際に訪問し学びを究める少人数制プログラム (対面受講)

**実施概要**  
定員: 1講座あたり5〜10名  
申し込み: 受講したい講座を選び、応募書類を提出。選考合格者のみ参加いただけます。  
こんな方におすすめ: 大学の実験やゼミに興味を持ちたい、興味・関心がある高校生と共に学びたい、ゼミや研究の雰囲気を感じたい。

#### 講義型

京都大学の様々な研究に関する講義を通して最先端科学に触れるプログラム (オンライン受講)

**実施概要**  
定員: 1講座あたり50〜100名  
申し込み: 受講したい講義を選び、申し込み (抽選制) 当選者のみ参加いただけます。  
こんな方におすすめ: 京都大学の研究についてもっと詳しく知りたい、研究者の考え方や研究内容を知りたい、自宅にいながら大学の講義を体験したい。

**受講生の声**  
演習型からは授業で学べなかったような実験や研究について学ぶ機会があり、自分の興味関心に基づいて学ぶことができて、自分の興味関心の分野を伸ばせました。  
同じ分野に興味を持つ人々と、疑問や知識を共有し、自分の考えを共有し、お互いに刺激し合える環境が、自分にとっての学びになりました。  
自分の好奇心を刺激するようなプログラムに参加することができ、自分の興味関心についてもっと知りたいと思えるようになりました。  
講義も演習も内容のレベルが高かった。講義を聴くだけで満足していたけれど、実際に体験して学ぶことで、理解が深まりました。また、質問も受け付けられて、自分の疑問が解消されました。  
高校の基礎分野のみの学習だけでは足りなかった。自分の興味関心に基づいて学ぶことができて、自分の興味関心に基づいて学ぶことができて、自分の興味関心の分野を伸ばせました。

# 学び、ワクワク。

2026年度 受講生募集

## 高校生のための体験型科学講座 京都大学 ELCAS

ELCASは、大学の学びを先取りした最先端の研究に触れるプログラム。2つのタイプの講座から選べます！

演習型	研究室等実際に訪問し学びを究める少人数制プログラム
講義型	様々な研究に関する講義を通して最先端科学に触れるプログラム

応募資格 | 2026年4月1日現在、高校1年生または2年生であること

応募期間 | 演習型: 2026 5/13 (水) 17:00 - 6/10 (水) 17:00  
講義型: 2026 6/ 5 (金) 17:00 - 7/ 8 (水) 17:00

受講開始 | 2026年7月29日 (水) 予定 | 受講料 | 無料

応募方法やプログラム詳細はホームページをご覧ください。  
<https://www.kyoto-u.ac.jp/ielcas/admission/contents/ielcas>

お問い合わせ | 京都大学 教育企画戦略本部 附属高大連携・入試センター  
Eメール: [ielcas@med.kyoto-u.ac.jp](mailto:ielcas@med.kyoto-u.ac.jp)  
(受付: 平日日本時間 月～金 10:00～15:00)